

## A から Z

### **A E D** (Automated External Defibrillator 自動体外式除細動器)

心臓がけいれんしたように細かく震えて血液が送り出せない致死的不整脈(心室細動)等が生じた場合に、胸部の体表面から直流電流を流すことにより(電気ショック)、規則正しいリズムを取り戻し、心臓のポンプ機能を取り戻す機器。

平成16年7月から一般市民の使用が認められ、消防機関などで使用方法の講習会が開かれている。

### **A L S** (amyotrophic lateral sclerosis 筋萎縮性側索硬化症)

運動ニューロン(神経細胞)の変性により筋肉の萎縮と筋力低下をきたす神経原性の疾患であり、最終的には呼吸筋も麻痺し、自発呼吸ができなくなる。60歳代後半に発症のピークがある。

### **C C U** (Coronary Care Unit 冠動脈集中治療室)

急性心筋梗塞や不整脈、心不全などの重篤な心疾患の患者を収容し、集中的に治療を行う施設。

### **D M A T** (Disaster Medical Assistance Team 災害派遣医療チーム)

地震や大規模事故などの災害の急性期(原則として48時間以内)に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた災害派遣医療チーム。

広域医療搬送、病院支援、域内搬送、現場活動等を主な活動とする。平成20年3月現在、高知県内では、県立安芸病院、高知医療センター、高知大学医学部附属病院、高知赤十字病院、(医)近森会近森病院、県立幡多けんみん病院の合わせて6病院10チームがDMATの研修を終了している。

### **H A C C P** (Hazard Analysis and Critical Control Point 危害分析重要管理点)

食品の製造における重要な工程を連続的に監視・記録することによって、製品の安全性を保証しようとする食品の衛生管理手法のこと。厚生労働大臣または都道府県知事が承認する。

### **H b A 1 c** (ヘモグロビンエーワンシー)

グリコヘモグロビン。採血の1から2ヶ月前の平均血糖値を反映し、血糖コントロールの指標となる。糖尿病では高値となり、溶血や貧血では低値となる。

### **H I V** (Human Immunodeficiency Virus ヒト免疫不全ウイルス)

人の免疫細胞に感染し細胞を破壊して、免疫不全を発症させるウイルス。主として輸血や性交渉で感染する。

なお、単にHIVに感染しただけの状態をHIVキャリアといい、感染後、潜伏期を経て免疫不全に陥った状態をエイズ(AIDS)という。

### **H I V抗体検査**

HIVが身体に感染することによりできる「抗体」の有無で判断する血液検査。感染の機会があった時点から3か月目以降の検査でなければ、正確な結果が出ない場合がある。保健所などでは、プライバシーに配慮し、匿名・無料の検査を実施している。

## **H L A** (Human Leukocyte Antigen ヒト白血球型抗原)

発見時は白血球における血液型とされたが、現在では、白血球だけの血液型ではなく、赤血球以外の体中の細胞に存在する「型」であることがわかっている。血液型のみでなくH L Aの型も一致しなければ骨髄を含む臓器移植を行うことはできない。

## **I C U** (Intensive Care unit 集中治療管理室)

重篤な急性機能不全の患者や手術直後の患者の容態を24時間体制で管理し、集中的に治療・看護する施設。

## **MDMA**

化学薬品から合成される麻薬の一種。一般的には薬物名より錠剤型麻薬の総称として呼ばれることが多い。覚醒剤と類似の興奮作用があり、近年、国内の摘発数が増加し問題となっている。

別名「エクスタシー」「バツ」「アダム」など。

## **M F I C U** (Maternal-fetal Intensive Care unit 母体胎児集中治療管理室)

合併症を発症している妊婦などハイリスク妊娠に対応し、集中的に治療や管理を行う施設。

## **N B C テロ** (Nuclear Biological Chemical Terrorism 核・生物・化学兵器テロ)

核燃料物質等の放射性物質(Nuclear)、天然痘などの生物剤(Biological)、サリンなどの化学剤(Chemical)を使用するテロ。

## **N I C U** (Neonatal Intensive Care unit 新生児集中治療室・管理室)

超低出生体重児や異常のある新生児を収容し、集中的に治療や管理を行う施設。

## **Q O L** (Quality of Life 生活の質)

一般的には、個人の生活意欲や意識および個人を取り巻く環境が生活者の満足感、安定感、幸福感を左右するものと考えられており、そうした意欲や意識および環境を整えることで、暮らしの質をより良いものにできるとされる。

## **S A R S** (Severe Acute Respiratory Syndrome 重症急性呼吸器症候群)

新型コロナウイルスである「SARS コロナウイルス」が原因の、2002年に新しく発見された感染症。感染後2~7日後に急激な発熱、咳、全身倦怠等の症状が現れ、呼吸困難、肺炎像が出現する。致死率は10%前後で、2002年末より2003年前半にかけて中国本土、香港等で多発した。

## **S C U** (Staging Care Unit 広域搬送拠点臨時医療施設)

災害時に、被災地内や広域搬送拠点内若しくは近傍に臨時に設置する医療施設。広域医療搬送対象患者を一時収容し、長時間搬送に必要な措置や患者の様態確認、安定化を図る。

## **t - P A** (組織プラスミノゲンアクチベータ)

血管に詰まった血の固まりを溶かす血栓溶解薬。脳梗塞などにより脳に血液が流れなくなると、すぐに脳は損傷を受け始めるため、発症した場合は、3時間以内にt - P Aを投与することが望まれている。

# あ 行

## 一般病床

病院の病床の種別の一つ。主として急性期から回復期の一部の患者に対する入院医療を行う病床。

その他の病床には、精神疾患を有する患者を入院させる精神病床、感染症の患者を入院させる感染症病床、結核患者を入院させる結核病床、主として長期にわたり療養を必要とする患者を入院させる療養病床がある。

## 違法ドラッグ

麻薬・覚せい剤等と類似の作用を持つ薬物であるが、麻薬及び向精神薬取締法などの法律で禁止する成分とは異なるため、「合法ドラッグ」、「脱法ドラッグ」と呼ばれることもある。しかし、ほとんどの製品が、医薬品成分を含んでいたり、使用すると幻覚作用、興奮作用があるものとして販売されていることから、薬事法の無許可・無承認医薬品に該当し、薬事法違反となっており、国では、「違法ドラッグ」と呼称の変更を行っている。

強い有害な作用を持つものも多く、人体に使用すると重大な健康被害が生じる恐れがあり、非常に危険なものである。また、麻薬・覚せい剤などの乱用のきっかけとなることも懸念され、さらには犯罪等への悪用など、社会全体に影響を及ぼす恐れも大きい。

## 医薬分業

医師・歯科医師が、治療上薬剤を投薬する必要があると認めた場合、患者に処方せんを交付し、病院・診療所で薬を渡す代わりに、薬局の薬剤師が処方せんに基づき調剤を行うシステム。医師・歯科医師と薬剤師がそれぞれの専門性を発揮して医療の質的向上を図ることができる。

## インフォームド・コンセント

治療の開始前に、医師や看護師が治療方針や治療方法の選択肢などを患者へ十分に説明し、患者が十分理解した上で、患者自身が治療を選択したり、同意、拒否の決定をするという考え方。

## エイズ（AIDS = Acquired Immunodeficiency Syndrome 後天性免疫不全症候群）

HIVの感染によって免疫不全が生じ、さまざまな感染症や悪性腫瘍が合併した状態、引き起こされる症状の総称。健常人では発病しないような弱い病原体に対して抵抗力を失い、重症の肺炎や脳炎などを起こす。

## エイズ治療拠点病院

総合的なエイズ診療、医療機器と個室の整備、カウンセリング体制の整備、地域の医療機関との連携、院内感染防止体制、職員の教育、健康管理、などエイズ患者等が安心して医療を受けられる体制を確保し、重症患者に対する総合的専門的医療を提供する機関として指定された病院。高知県では、高知大学附属病院・高知医療センター・国立病院機構高知病院・県立安芸病院・県立幡多けんみん病院が指定されている。

## 栄養ケア・マネジメント（NCM = Nutrition Care Management）

高齢者の介護施設及び居宅サービスにおいて、利用者の低栄養状態を早期に把握して改善するために、個別の身体状況・栄養状態をスクリーニングし、栄養アセスメント、多職種共同で適正な栄養ケア計画を作成、実施、モニタリング、評価、再度栄養スクリーニングといった一連の業務（サービス）を行うこと。

介護保険制度においては、施設サービス、通所系サービス、訪問系サービスの利用者に対して栄養ケア・マネジメントを行った場合、その内容に応じた単位数が介護報酬に加算される。

### **栄養サポートチーム**（NST = Nutrition Support Team）

患者一人ひとりに適切な栄養支援・栄養管理を行うために、患者に関わる医療従事者と事務職員により組織された医療チームのことをいう。

診療報酬においては、入院患者ごとに作成された栄養管理計画に基づき、管理栄養士をはじめ医師・薬剤師・看護師その他の医療従事者が共同した栄養管理を行う体制を整備し、栄養管理手順（栄養スクリーニングを含む栄養状態の評価、栄養管理計画、定期的な評価等）を作成した場合、栄養管理実施加算が算定される。

### **エクササイズガイド 2006**

平成18年度に国が、安全で有効な運動を広く国民に普及することを目的として作成した指針。現在の身体活動量や体力の評価と、それを踏まえた目標設定、達成するため個人の身体特性及び状況に応じた運動方法などを具体的に示している。

### **オーダリングシステム**

医療機関内のオンライン上で、医師が薬剤師、看護師などの医療従事者に対して、医療行為の指示を出したり、検査結果等を検索参照したりするシステム。これにより、院内での指示の誤りや薬品の投与ミスの減少、検査・会計・薬局等の待ち時間の短縮等が図られる。

## **か 行**

### **介護支援専門員**（ケアマネジャー）

要介護高齢者等からの相談に応じ、その既往や心身の状況から、介護保険における適切な居宅または施設サービスが利用できるように、主治医、市町村、居宅介護サービス事業者、介護保険施設等との連絡調整を行う者。

### **介護老人保健施設**

介護保険法の規定により人員の基準、設備・運営の基準を満たし、申請により知事の開設許可を受けた施設。病状安定期にあり、入院治療をする必要はないが、リハビリ、看護・介護を必要とする高齢者等の要介護者を対象とする、在宅復帰に向けたケアを提供する施設。

### **回復期リハビリテーション**

病状が安定してから、機能回復および日常生活動作向上のために、集中的に実施するリハビリテーション。

### **開放型病院（病床）**

かかりつけ医（登録医）が患者に対して入院加療が必要と判断し、他の病院に入院した場合も、かかりつけ医が、入院先の病院の医師と共同して患者に治療を行うことができる病院（病床）。

### **かかりつけ医・かかりつけ歯科医**

日頃から自身や家族の健康に関して何でも相談できる医師・歯科医師であり、専門外の病気や高度

医療が必要な場合の時等は、適切な医療機関を紹介するなど地域医療において重要な役割を担う医師・歯科医師。

### 核家族世帯

夫婦2人または親と子どものみで構成する世帯。

### 活動性分類（結核）

結核の病状を、菌所見、X線所見、ときには臨床所見も考慮して総合的に判断し、区分する分類。病状が不安定で悪化が起こりやすいものを活動性、病状が安定し悪化のおそれが少ないものを不活動性という。また、活動性とされたものは、さらに周囲に結核を伝染させる危険が高い活動性感染性、その危険が少ない活動性非感染性のいずれかに区分する。

### がん診療連携拠点病院

地域における質の高いがん医療を確保し、がん医療の均てん化をすすめるため国が指定する病院。二次保健医療圏内でがん診療の中心的な役割を担う「地域がん診療連携拠点病院」と、地域がん診療連携拠点病院の機能と他の地域がん診療連携拠点病院を支援する機能を併せ持った「都道府県がん診療連携拠点病院」の2種類がある。

高知県では「都道府県がん診療連携拠点病院」として高知大学医学部附属病院が、「地域がん診療連携拠点病院」として高知医療センター・高知赤十字病院が指定されている。

### 感染症指定医療機関

入院が必要な感染症患者に対し、適切な医療を提供する能力を備えた医療機関。感染症の種類に応じ、特定、第一種及び第二種の感染症指定医療機関に分類されており、特定は厚生労働大臣が、第一種及び第二種は都道府県知事が指定する。

高知県では、第一種感染症指定医療機関として高知医療センターが、第二種感染症指定医療機関として高知医療センター・県立幡多けんみん病院が指定されている。

### がん登録

がんの罹患、治療、予後の情報等を登録（集積・整理）することにより、行政的・疫学的に有効利用することを目的とする制度。

高知県では、高知県医師会において登録を行っている。

### ガンマ・ナイフ

ガンマ放射線（線）を照射して、脳腫瘍などの治療をする機器。

### 緩和ケア

生命を脅かす疾患による問題に直面している患者とその家族に対して、疾患の早期より痛み、身体的問題、心理社会的問題、スピリチュアルな（霊的な・魂の）問題に関してきちんとした評価をおこない、それが障害とならないように予防したり対処したりすることで、QOLを改善するためのアプローチ。（WHO）

### 緩和ケア病棟

主として末期のがん患者等を入院させ、緩和ケアを行う病棟。厚生労働大臣が定める施設基準に適合した施設については、診療報酬上の評価がされる。

## 救急救命士

救急救命士法に基づき、医師の指示のもとに「救急救命処置」を行うことを業とする者。「救急救命処置」として、心臓の鼓動を正常に回復させるための電気ショックや器具を使った気道確保、静脈路確保のための点滴と薬剤の投与がある。

## 救急告示医療機関

「救急病院等を定める省令」に基づき、事故や急病等による傷病者を救急隊が緊急に搬送する医療機関として、医療機関からの協力の申出を受けて、知事が認定、告示した病院、診療所。

## 急性期リハビリテーション

疾患・リスク管理に重点を置きつつ、廃用症候群や合併症の予防などのために、発症後可能な限り早期から行うリハビリテーション。

## 救命救急センター

心筋梗塞、脳卒中、多発外傷等複数の診療科にわたる重篤救急患者に対する救急医療を行うことを目的に設置された医療機関で、救急専従医による高度な救急医療を24時間体制で提供できる機能を有している施設。

## 虚血性心疾患

心臓の筋肉への血液の供給が減ることや途絶えることを虚血という。虚血性心疾患とは、このような血液不足からくる心臓の疾患をいい、狭心症や心筋梗塞などがある。

## 均てん化（がん対策）

すべての人がどこでも平等に質の高い（がん）医療サービスを受けることができるようにすること。

## クリニカルパス

良質な医療を効率的かつ安全適正に提供するための手段として開発された診療計画表。診療の標準化、根拠に基づく医療の実施、インフォームド・コンセントの充実、業務の改善、チーム医療の向上等の効果が期待される。クリティカルパスともいう。

## 血液製剤

人の血液から製造された医薬品の総称。大別すると、全血製剤、血液成分製剤及び血漿分画製剤がある。

## 血栓溶解療法

脳梗塞のように、血管内に血のかたまりができ血液が通らなくなることにより発症する疾患に対し、血管を塞いでいるものを溶かして血流の流れを取り戻すことにより、疾患を治療する方法。t - P A投与はその治療法の一つ。

## 腔機能のリハビリテーション

要介護者等に対し、口腔の機能の減退を早期から評価し、機能減退を補う介護や専門的な指導や助言を行い、口腔機能の維持・回復を図ることをいう。

## 合計特殊出生率

15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、一人の女性がその年次の年齢別出

生率で出産すると仮定した場合の、一生の間に出産する平均の子供数に相当するもの。なお、特殊出生率が 2.07 から 2.08 を下回ると、人口は自然減（出生数が死亡数を上回ること）に向かうとされている。

### 高知県健康増進計画（よさこい健康プラン 21）

2010 年を目途とした具体的な数値目標を定めることにより、個人・団体を問わず、それぞれの分野で健康づくりを活性化できるような目標等を共有化し、社会全体として健康づくり運動を推進していかうとする「高知県の健康づくり計画」。

### 公的病院

医療法に規定される公的病院は、都道府県や市町村、地方公共団体の組合、日本赤十字社、厚生農業協同組合連合会等の設立する病院を指す。ただし、本計画では、厚生労働省通知により、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、全国社会保険協会連合会が開設する病院を含めている。

### 高病原性鳥インフルエンザ

鳥類に感染するインフルエンザウイルスの中で、非常に高い病原性を持ったウイルスによる感染症。中国、ベトナム、トルコ等では、ヒトが感染しており、突然の高熱、咳、重篤な肺炎、全身症状を引き起こすことが確認されている。

このウイルスの変異により、ヒトからヒトへの感染力の強い新型インフルエンザウイルスの出現が懸念されている。

## さ 行

### 災害拠点病院

災害時に多発する重篤救急患者の救命医療を行うための拠点病院として厚生労働大臣が指定した病院。二次医療圏ごとに指定する「地域災害医療センター」と、その機能をさらに強化し、災害医療についての研修機能を併せ持つ「基幹災害医療センター」がある。

### 災害時要援護者

必要な情報を迅速かつ的確に把握し、災害から自らを守るために安全な場所に避難するなどの災害時の一連の行動をとるのに支援を要する者をいい、一般的に高齢者、障害者、外国人、乳幼児、妊婦等があげられている。

### 再灌流療法

急性心筋梗塞により、冠動脈が急に詰まって、心臓の筋肉が壊れてしまうことから、詰まった冠動脈をもう一度血液が流れる状態に戻す治療法。

### さい帯血移植

白血病などの血液疾患の治療法の一つ。新生児のさい帯（へその緒）内にある血液の素となる細胞を移植する。

### 在宅介護支援センター

介護を必要とする者やその家族等に対し、在宅介護に関する総合的な相談に応じ、ニーズに対応し

た各種保健、福祉サービスが総合的に受けられるよう市町村等関係行政機関、サービス実施機関等との連絡調整を図る機関。

### **在宅時総合管理**

在宅において療養する患者に対するかかりつけ医機能の確立及び在宅における療養の推進のため設けられた診療報酬上の区分。社会保険事務局に届け出を行った医療機関が、訪問診療など在宅医療を行った場合に診療報酬を請求することができる。

### **在宅当番医制**

初期救急医療の確保を目的とし、地域の医師会などが当番医療機関を定め、休日または夜間の外来救急診療を行う制度。

### **在宅療養支援診療所**

平成18年の診療報酬改定で創設された制度。患者の病気のすべてを包括的に治療する医師が訪問診療を行い、他の医療機関や看護師などと協力して、24時間体制で医療を提供する診療所として社会保険事務局に届け出た診療所。

### **三次保健医療圏**

経皮的カテーテル心筋焼灼術や臓器移植、高圧酸素療法、指肢切断等といった、高度または特殊な診断若しくは治療を必要とする医療を提供する圏域。高知県では、県全体を圏域として設定。

### **ジェネリック医薬品（後発医薬品）**

新薬の開発メーカーの特許期間が終わった後に、同じ有効成分・同じ効き目で製造、販売される医薬品。新薬に比べ開発費のコストが抑えられるため、新薬より安価となっている。

### **思春期相談センター「PRINK」**

若者の性の悩みや不安に対する相談に応じ、また、性の正しい知識や情報を提供するとともに、若者同士がともに相談し合ったり、学び合ったりできる場所として平成15年に県が設置した施設。

### **シックディ**

糖尿病を基礎疾患として持つ者が、発熱、下痢、嘔吐、または食欲不振のため食事ができなくなる状態。

### **シックハウス問題**

住宅に使用される建材等から室内に発散するホルムアルデヒド等の化学物質により居住者の健康に影響を及ぼす問題。シックハウス症候群の症状としては、頭痛、疲労感、筋肉痛、微熱、のどの痛み、視力障害などがある。

### **集学的治療**

一つの治療法だけでは治療が困難とされた場合、他の治療方法と組み合わせて行う治療法。

がんの手術療法と抗がん剤による化学療法、放射線療法などを組み合わせて総合的に治療をすすめる方法などをいう。また、糖尿病患者が脳卒中を発症した場合、手術を担当する脳外科医と、血糖コントロールを行う内科医などが協力して治療にあたるのも集学的治療の一つである。

### **周産期医療**

周産期とは妊娠満 22 週から生後 1 週未満をいう。この時期は母子ともに異常が発生しやすく、この時期の母体、胎児、新生児を総合的に管理して母子の健康を守るのが周産期医療。

### 周産期死亡率

出産（出生と妊娠満 22 週以後の死産の合計）1,000 に対する、妊娠満 22 週以後の死産と生後 1 週未満の早期新生児死亡の割合。

### 重症急性呼吸器症候群

SARS 参照

### 終末期医療（ターミナルケア）

がん末期など、治癒を目的とした治療が難しくなった患者の身体的苦痛とともに精神的苦痛の軽減を図る総合的な医療。

### 初期救急医療

救急患者のうち、入院の必要がない軽症者に対し、休日や夜間の外来で行う医療。「休日夜間急患センター」や「在宅当番医」がその役割を担う。

### 食事バランスガイド

食生活指針を具体的な行動に結び付けるものとして、「何を」「どれだけ」食べたらよいか、という「食事」の基本を分かりやすく図で示したものであり、平成 17 年度に国が作成した。

自分自身で望ましい食事の組み合わせやおおよその量を把握できるため、食生活の改善に活用することができる。

### じょく婦

出産後、母体が通常に戻るまでの女性。

### ショートステイ（短期入所生活介護）

介護者が病気や冠婚葬祭、旅行などのため一時的に介護ができない場合において、要介護者が短期間、特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、介護老人保健施設を利用する制度。

### 新生児死亡率

出生 1,000 に対する生後 28 日未満の死亡の割合。

### 診療所

医師または歯科医師が、公衆または特定多数人のため、医業または歯科医業を行う場所であって、病床を有しない、または 19 床以下の病床を有するもの。

### スクールカウンセラー

学校における児童生徒のカウンセリングや、相談体制の充実・強化を図るため配置された、臨床心理士等こころの専門家。

### 生活習慣病

「食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒等の生活習慣が、その発生・進行に関与する疾患群」と定義されており、脳卒中、心臓病、糖尿病などが含まれる。食生活を始めとする個々人の生活様式の中

にそのリスクファクター（危険因子）が潜んでいるものであり、正しい生活習慣を身につけることが健康の増進や病気の予防につながる事となる。

### **性感染症**

性行為でうつる感染症を指し、代表的な4疾患として、性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、コンジローマ、淋菌感染症のほか、HIV感染症や、梅毒等多くの疾患がある。

### **セカンドオピニオン**

診断や治療方法について主治医以外の意見を聞くこと。または、それを希望する患者を受け入れ、患者に対して適切な医師を紹介すること。

### **摂食嚥下リハビリテーション**

摂食嚥下とは、食物を認識して、口に取り入れ、飲み込み、胃に至るまでの一連の過程を指し、口から食べる機能を取り戻す摂食嚥下リハビリテーションは、患者のQOLの向上に非常に重要な役割を持っている。

### **臓器移植コーディネータ**

臓器移植にかかわる情報の収集を始め、臓器移植実施時には、臓器提供者（ドナー）の家族に対して臓器移植についての説明や、適正な移植希望者（レシピエント）の選択を行い、また、臓器の搬送等、一連の臓器移植に関わる業務を行う者。

### **臓器提供意思表示カード（ドナーカード）**

自分自身が脳死、または心臓が停止した際に、移植のために臓器を提供するか、あるいは提供しないかの意思を表示しておくカード。運転免許証や健康保険証に貼るシール形式のものもある。

### **総合周産期母子医療センター**

M F I C U（母体胎児集中治療室・管理室）及びN I C U（新生児集中治療室・管理室）を備え、母体・胎児や新生児に対する24時間診療体制を確保し、妊婦期から出産、新生児期等に対し、一貫して高度専門的医療を提供する施設。

### **措置入院**

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第29条に定められている精神障害者の入院形態。

「精神障害のために自身を傷つけ、または他人に害を及ぼすおそれがある」者に対して、2名の精神保健指定医の診断が一致した場合、都道府県知事または政令指定都市市長の命令により、本人の同意に基づかない強制的な入院措置を行うもの。

## **た 行**

### **大麻**

大麻草及びその製品の総称（成熟した茎および種子は除く）であり、「マリファナ」「ガンジャ」とも呼ばれる。酩酊・陶酔などの作用があり、乱用が進めば思考障害、精神障害等を引き起こす。単に「麻」とも呼ばれるが、麻製衣類に使用される「リネン」「ラミー」等とは無関係。

## 多職種連携

医師、歯科医師、薬剤師、看護師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士、ケアマネジャー等が連携して、患者または利用者に対するケアを提供すること。

## 単独世帯

世帯員が1人のみである世帯。

## 地域医療支援病院

紹介患者に対する医療の提供や、医療機器等の共同利用などを通じてかかりつけ医等を支援する能力を備える病院。患者紹介率など一定の要件を満たす病院に対して、都道府県知事が承認する。

### 要件

ア紹介率80%（60%以上でも2年間で80%の達成見込みがあれば可）

イ紹介率60%超、かつ逆紹介率30%

ウ紹介率40%超、かつ逆紹介率60%

共同利用のための専用病床の確保、高額医療機器等の共同利用の実施

24時間体制の救急医療体制の確保

地域の医療従事者の資質向上のための研修施設・設備及び研修の実施

など。

## 地域・職域連携推進協議会

広域的な地域・職域の連携を図り、地域の実情に応じた協力体制による住民の生涯を通じた継続的な保健サービスの提供や健康管理体制を整備・構築を目的とした協議会。

## 地域包括支援センター

介護保険法により市町村等に創設される機関であり、「介護予防マネジメント」「総合相談・支援」「権利擁護事業」「包括的・継続的ケアマネジメント支援」などの事業を行う。

## 地域リハビリテーション

高齢者や障害のある人が、介護を必要とするようになっても、住み慣れた地域でいきいきとした生活が続けられるよう、医療や保健、福祉などの関係機関が連携を図って行うリハビリテーションのこと。

## 地域連携クリニカルパス

急性期の医療機関から回復期の医療機関を経て自宅に戻るまでの治療経過に従って、各機関における治療内容や達成目標等を明示した治療計画。患者や関係する医療機関で共有することにより、効率的で質の高い医療の提供と患者の安心の確保が見込まれる。

## デイサービス（通所介護）

老人デイサービスセンター等の施設に通って受ける入浴・食事の提供（これに伴う介護を含む）その他の日常生活上の世話と機能訓練。

## 低出生体重児

生まれたときの体重が2,500g未満の赤ちゃんを低出生体重児という。

なお、特に小さく産まれた1,500g未満の赤ちゃんを極低出生体重児、1,000g未満の赤ちゃんを超低出生体重児という。

## 糖尿病

糖尿病は、インスリン（血糖を調整するホルモン）が不足したり、うまく作用しなかったりすることにより、血液中のブドウ糖（血糖）が増え、身体にさまざまな障害が起きる病気である。

膵臓の細胞というインスリンを作る細胞が破壊され、からだの中のインスリンの量が絶対的に足りなくなって起こる1型糖尿病と、インスリン分泌低下やインスリン抵抗性をきたす素因を含む複数の遺伝因子に、過食、運動不足、肥満、ストレスなどの環境因子および加齢が加わり発症する2型糖尿病があり、約95%が2型となっている。

## 糖尿病健康手帳

糖尿病の療養に役立つ、検査値（血糖値やHbA1c、血圧、体重、コレステロール値、中性脂肪など）、治療内容、合併症の検査所見などを記録するために作られた手帳。

## 糖尿病性足病変

糖尿病の合併症の一つ。糖尿病による神経障害や血流障害により、足に潰瘍ができたり足が腐敗（壊疽）したりすること。腐敗した足に感染症が発生した場合などは、足を切断しなければならないことがある。

## 糖尿病性神経症

糖尿病の3大合併症の一つ。高血糖を含む代謝障害と血管障害が複雑に関与し、手足末端の自発痛や異常感覚がおこるほか、起立時の血圧低下や便通異常など自立神経の障害を起こす。

## 糖尿病性腎症

糖尿病の3大合併症の一つ。糖尿病で高血糖が続くと腎臓の血管が障害を受けて腎臓の大切な働きを低下させ、タンパク尿、むくみ、高血圧となり、さらに進むと腎症や腎不全となり人工透析が必要な状態になる。

## 糖尿病性網膜症

糖尿病の3大合併症の一つで、目に起こる合併症。糖尿病により眼の網膜の細かな血管を詰まらせたり、血管壁に負担をかけたり、網膜に必要な酸素や栄養が不足したりして網膜症となり、自覚症状がないまま進み、ひどくなると失明にいたる。

## 糖尿病療養指導士

薬剤師、看護師、栄養士などの医療従事者のうち、糖尿病とその療養指導全般に関する正しい知識を有し、医師の指示の下で患者に熟練した療養指導を行うことができると糖尿病療養指導士認定機構から認定された者。

## ドクター・カー

除細動気道確保セットや点滴・薬剤セットなど様々な器具や薬剤を装備し、医師・看護師などが同乗することにより、救急現場到着時から患者に救命医療を行うことを目的とした救急車。

## ドクター・ヘリ

救急医療・器具等を装備し、救急医療の専門医師と看護師が搭乗することにより、救急現場到着時から患者に救命医療を行うことを目的とした救急医療用ヘリコプター。

## 特定健康診査

市町村が行ってきた健康診査に変わり、平成 20 年 4 月から健康保険の保険者に実施することが義務づけられた健康診査。40 歳から 74 歳までの被保険者と被扶養者が対象として、メタボリック・シンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した検査が行われる。

## 特定保健指導

特定健康診査の結果、内臓脂肪蓄積の程度とリスク要因の数によって選定された健康保持に努める必要がある者に対し、食習慣や運動習慣などの生活習慣の見直しに取り組むために、医師や保健師・管理栄養士などにより行われる保健指導（動機付け支援、積極的支援）をいう。

## 特別養護老人ホーム

老人福祉法に規定する老人福祉施設のひとつ。65 歳以上の者であって、身体上又は精神上著しい障害があるために常時の介護を必要とし、かつ、居宅においてこれを受けることが困難な者を入所させて養護することを目的とする入所施設。

## トリアージ

災害発生時など、多数の負傷者・疾病患者が同時発生した場合、救急医療の現場などで傷病者の緊急度・重症度に応じ、搬送や治療の優先順位を決定すること。

# な 行

## 内臓脂肪症候群

メタボリック・シンドローム 参照

## 難病

国では、難病対策として行政施策の対象とする疾患の範囲を「原因が不明で、治療法が未確立であり、かつ、後遺症を残すおそれが少なくない疾病」「経過が慢性にわたり、単に経済的問題のみならず介護等に著しく人手を要するために家庭の負担が重く、また精神的にも負担の大きい疾病」と定義している。

## 二次救急医療

初期救急医療機関で入院や手術を必要とすると判断された救急患者や重症患者に対応する医療。

救急告示病院・診療所や、地域において病院等が当番制で夜間・休日に対応する「病院群輪番制」により担う医療。

## 二次保健医療圏

病院での一般的な入院医療ニーズに対応し、健康づくりから疾病予防、治療及びリハビリテーションに至るまでの包括的な保健医療サービス提供体制を整備しようとする圏域。

## 年齢調整死亡率

死亡率は、年齢構成の違いにより、高齢者が多ければ高くなり、若年者が多ければ低くなる傾向がある。このような年齢構成の異なる場合において死亡状況の比較ができるように年齢構成を標準化した死亡率が年齢調整死亡率（人口 10 万人あたり）である。

## 脳死

思考や生命維持に必須の呼吸や循環の調節など、人間の生命活動を維持するために必要な働きを行う、脳のすべての部分（大脳、小脳、脳幹）が機能を停止し、二度と回復しない状態。

本人の事前の意思表示と、家族の承諾があった場合は、角膜、肺、心臓、腎臓、小腸、膵臓、肝臓について臓器の提供が行われる。

## 脳卒中

脳の血管に何らかの問題が起こって、脳に血液が行き届かなくなる病気。脳の血管が詰まる「脳梗塞」、脳内の血管が破裂する「脳内出血」、脳表面の血管にできた動脈瘤が破裂する「くも膜下出血」の3つのタイプがある。脳血管疾患のうち、脳卒中が97%以上を占めている。

## ノーマライゼーション

障害のある人が地域社会の中で障害のない人と同じように社会の一員として生活を営み、行動できる社会づくりを目指すという考え方。

# は 行

## パーキンソン病

脳の中の黒質と呼ばれる部分などの神経細胞が減ることにより、ふるえや動作緩慢、小刻みな歩行などを症状とする疾患。50から60歳代に発症のピークを迎えるが、20歳代に発症する場合もある。

## ピアカウンセラー・ピアカウンセリング

「ピア」とは仲間を意味する。ピアカウンセラーは、同じ職業や障害があるなど、同じ立場にある仲間（ピア）として、個人の持つ悩み不安などの心理的問題について話し合い、当事者自身が解決できるよう援助・助言を与える者。

同じようなことで悩んだり経験した者が対等な立場で話を聞き、相談者自らが答えを導けるように進めていく、といった手法や考え方を取り入れたものが「ピアカウンセリング」である。

## 病院

医師または歯科医師が、公衆または特定多数人のため、医業または歯科医業を行う場所であって、20床以上の病床を有するもの。

## 病院群輪番制

手術・入院を要する重症患者の治療を担う第二次救急医療体制のうち、地域において数病院が当番により休日・夜間に診療する体制。

## 病院前救護

病院等に運び込まれ、治療を開始するまでの間に患者に行われる応急措置や治療。救急救命士等による救命処置だけでなく、一般人による心肺蘇生法も含まれる。重症救急患者の治療成績に大きな影響があるといわれている。

## プライマリ・ケア

個人や家族が最初に接する保健・医療のことで、日常的に頻度の高い傷病に対して行われる医療。住民に身近なところで確保されるべき医療であり、「かかりつけ医・歯科医」が中心となって役割を担っている。

## プロトコル

手順や順序。

救急医療の現場においては、救急救命士が救急救命処置として器具を用いた気道確保、静脈路確保などを行う際、医師の指示を得るなど手順に従わなければならない。こうした手順や、医学的根拠に基づく手順書を指す。

## 放射線治療装置

エックス線や電子線などの放射線を当てて、がんなどの治療をする機器。リニアックはその一つ。

## 訪問看護ステーション

介護保険法に基づく指定訪問看護事業を行う病院・診療所以外の指定訪問看護事業所。

## ポジティブリスト方式

食品に対する残留農薬や添加物の規制として用いられてきた方式の一つ。

ポジティブリスト方式とネガティブリスト方式があり、ポジティブリスト方式は原則法令等ですべてを禁止し、「認めるもののみを示す」という方式。ネガティブ方式は原則自由で、法令等に「認めないもののみ示す」という方式。

平成18年の医療法改正により医療機関が行う広告についても、従来のポジティブ方式からネガティブ方式に変更された。

# ま 行

## 無医地区・無歯科医地区

当該地区の中心的な場所を起点として、概ね半径4kmの区域内に50人以上が居住している地区であって、かつ容易に医療機関を利用することができない地区。

## 無承認無許可医薬品

医薬品を製造したり、輸入したりするためには、成分、効能、副作用などの審査を受け、品目ごとに承認を受けなければならない。さらに、製造や輸入を行う場所ごとに許可が必要となる。この承認・許可を受けずに、医薬品にしか認められていない効能効果を標榜したり、成分が含有されている場合は、無承認無許可医薬品と呼ばれ、薬事法による規制の対象となる。

## メタボリック・シンドローム（内臓脂肪症候群）

おなかのまわりの内臓に脂肪が蓄積した内臓脂肪型肥満に加えて、高血糖、高血圧、脂質異常のうちいずれか2つ以上を合わせもった状態を、メタボリック・シンドロームという。内臓脂肪が過剰にたまると、糖尿病や高血圧症、高脂血症といった生活習慣病を併発しやすくなる。

## メディカル・コントロール体制

医学的観点から、救急隊員が行う応急処置等の質の保証のため、「常に迅速に医師の指示が受けられ

る」「救急処置を行った後、医師が専門的見地から検証する」「高度な応急処置の質の更なる向上を図るための教育を実施」を包括して行う体制。

## や 行

### 薬物乱用

不正薬物（覚せい剤、コカイン、アヘン、MDMA、大麻など）を使用したり、医薬品（向精神薬、鎮痛剤、鎮咳薬など）を医療用目的から逸脱したり、用法用量を守らず使用すること。また、工業用薬品（シンナー、ライターガスなど）を不正に使用することをいう。

### 薬価基準

保険診療に適用できる医薬品の品名と、その価格を厚生労働大臣が定めたもの。

## ら 行

### リスクコミュニケーション

リスク分析の全過程において、リスク評価者、リスク管理者、消費者、事業者、研究者、その他の関係者の間で、情報及び意見を相互に交換することをいう。

- リスク ・食品中に危害要因が存在する結果として生じる健康への悪影響が起こる可能性と程度。
- リスク評価 ・食品中に含まれる危害要因を摂取することによって、どのくらいの確率でどの程度の健康への悪影響が起きるかを科学的に評価すること。
- リスク管理 ・リスク評価の結果を踏まえ、すべての関係者と協議しながら、リスク低減のための政策・措置について技術的な可能性、費用対効果などを検討し、適切な政策・措置を決定、実施すること。

### 療養病床

主として長期にわたり療養を必要とする患者を入院させるための病床。

### 臨床研修制度（医師）

医師法改正により平成16年4月から必修化された研修制度。診療に従事しようとする医師に、医学を履修する課程をおく大学に附属する病院、または、厚生労働大臣の指定する病院において、二年以上受けることとされており、医師としての人格の形成、社会的役割の認識、かぜなど頻繁に関わる疾患に対処できる基本的診療能力（態度・技能・知識）の習得などを目指し、多種の診療科（内科、外科、産婦人科など）や地域医療の現場での研修が行われる。臨床研修を実施する病院として「単独型臨床研修病院」「管理型臨床研修病院」「協力型臨床研修病院」の3類型がある。

### 臨床研修制度（歯科医師）

歯科医師法改正により平成18年4月から必修化された研修制度。診療に従事しようとする歯科医師に、歯学若しくは医学を履修する課程を置く大学に附属する病院（歯科医業を行わないものを除く。）または、厚生労働大臣の指定する病院若しくは診療所において、一年以上受けることとされており、

専門とする分野にかかわらず、歯科医学及び歯科医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応できるよう、基本的な診療能力を身につけることを基本とした研修が行われる。臨床研修を実施する施設として「単独型臨床研修施設」「管理型臨床研修施設」「協力型臨床研修施設」の3種類がある。

### レジオネラ症

レジオネラ属菌によって起こる感染症。急激に重症になって死亡する場合もあるレジオネラ肺炎と、数日で自然に治る場合が多いポンティアック熱に分けられる。

菌は土の中や河川、湖沼など広く自然界に存在する。主な感染は加湿器、循環式浴槽、冷却塔などで汚染された細かい水滴を吸い込むことで起こっている。

### レスパイト

息抜き、休息、小休止の意であり、レスパイト入院（入所）は、家庭で介護する家族などの休息のため、患者や要介護者に入院（入所）してもらおうことを意味する。

## わ 行

### 「私らしい暮らしを実現するための連絡票～地域リハビリテーション連絡票～」

高齢者や障害者が地域や施設で自分らしくいきいきと暮らすために、本人が望むことや必要な情報を病院・施設・地域でケアに関わる関係者が共有し、本人を中心とした適切なケアを迅速に行うことを目的として、高知県が平成18年度に作成した連絡票。

